

請願第3号

件名 高齢者のお出かけ支援施策を求める請願

請願者 ■ ■ ■ ■ ■
■ ■ ■ ■ ■
■ ■ ■ ■ ■ 他2,458名

紹介議員 羽曳野市議会議員
若林信一 広瀬公代

【請願趣旨】

「買い物や通院、趣味、健康維持のための体操教室などに出かけたいのだけれど、自転車やバイク、自家用車の運転ができなくなり出かけにくい。気軽に出かけられるように応援してほしい。」という高齢者の声が多くなっています。

高齢者の閉じこもりを減らして社会参加を促進することは、介護予防にもつながります。さらに、外出することで買い物の機会も増えて、地域経済の活性化にもつながります。

また、この3月に高齢運転者対策を強化する改正道路交通法が施行されました。認知症学会や日本老年医学会など4つの学会は、「公共交通システムの再整備」や「自動車運転の代替え交通支援システム開発」、「利用者負担の軽減」をあわせて進めない限り、この法の実効性はあがらないと提言しています。

人口減少に伴い公共交通機関網が縮小する地域も多く、移動手段が限られている高齢者の生活の質をどのように維持するかは喫緊の課題です。

よって、高齢者が生活に必要な外出や社会参加を応援するため、以下のお出かけ支援施策の実施を強く求めます。

【請願項目】

1. 高齢者に対して公共交通（路線バス、タクシー、電車）の交通料金補助を実施してください。
2. 公共施設の利用がより促進されるよう、循環バスを充実してください。

平成29年5月26日

羽曳野市議会
議長 松村尚子 殿